

学修目標

歯と口腔の諸構造について、基本となる用語や歯の表記方法を学習し、それらの形態学および組織学的な特徴と機能を理解する。また、歯およびその周辺組織がどのような過程で発生するか理解する。

- 教科書：1最新歯科衛生士教本 歯・口腔の構造と機能
口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学 第1版(医歯薬出版)
- 参考書：1歯の解剖学 第22版 (金原出版)
2楽しみながら身につく歯を見分ける技術 第1版 (学建書院)
3プリント配布
- 授業時間：前期 水曜日 11:00~11:50
木曜日 16:00~16:50
後期 金曜日 11:00~11:50
- オフィスアワー：本浄 敏 水曜日 11:50~12:30 (前期のみ)
湯口 眞紀 月・火曜日 9:00~17:00
難波 祐一 金曜日 11:50~12:30
- 成績評価：定期試験 (100%) で評価する。
- 注意事項：学修目標は各自で確認すること。教科書、ノートは必ず毎回持参のこと。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第1回4月11日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 1)はじめに (教) pp. 148-156 (参1) pp. 1-21	・歯の種類と名称, 記号, 歯式, 歯の部位の表し方を習得する。 ・歯冠, 歯根の形態や内部の構造, 歯の左右の識別法を学ぶ。
第2回4月18日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 2)永久歯 ①上顎中切歯, 側切歯 ②下顎中切歯, 側切歯 (教) pp. 156-162 (参1) pp. 35-52, 115-116 118-19, 125-129	・上下顎中切歯, 側切歯のそれぞれの特徴を学び, 上下左右の鑑別法を理解する。
第3回4月19日 (木) 湯口 眞紀	2. 歯および歯周組織の構造と機能 1)エナメル質 (教) pp. 218-225 (参3)	・エナメル質の物理化学的性状, 基本構造および機能を説明できる。 ・エナメル質の成長線と意義を説明できる。 ・エナメル象牙境とその近傍の構造が説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第4回4月25日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ③上顎犬歯 ④下顎犬歯 (教) pp. 162-165 (参1) pp. 52-59, 115-116 129-130	<ul style="list-style-type: none"> ・上下顎犬歯の形態的特徴を学び、上下左右の犬歯の鑑別法を習得する。
第5回4月26日 (木) 湯口 眞紀	2. 歯および歯周組織の構造と機能 2) 象牙質・歯髄複合体 (教) pp. 225-236 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・象牙質・歯髄複体の概念、機能を説明できる。 ・象牙質の物理化学的性状、基本構造および分類を説明できる。 ・象牙質の石灰化様式と石灰化に関連する構造を説明できる。 ・象牙質の成長線を説明できる。 ・歯髄の構成要素を説明できる。
第6回5月9日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑤上顎第一小臼歯 ⑥上顎第二小臼歯 (教) pp. 165-168 (参1) pp. 59-70, 119-121, 130-132	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎第一、第二小臼歯の形態的特徴を学び、上下左右の鑑別法を習得する。
第7回5月10日 (木) 湯口 眞紀	2. 歯および歯周組織の構造と機能 3) セメント質 4) 歯根膜1 (教) pp. 236-243 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・セメント質の物理化学的性状、基本構造および分類を説明できる。 ・セメント質の成長線と関連する構造を説明できる。 ・歯根膜の基本構造と機能を説明できる。 ・歯根膜の細胞成分の組織学的特徴を説明できる。
第8回5月16日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑤上顎第一小臼歯 ⑥上顎第二小臼歯 ⑦下顎第一小臼歯 ⑧下顎第二小臼歯 (教) pp. 165-173 (参1) pp. 59-78, 116-117	<ul style="list-style-type: none"> ・上下顎第一、第二小臼歯それぞれの形態的特徴を学び、それぞれの小臼歯の鑑別法を習得する。
第9回5月17日 (木)	2. 歯および歯周組織の構造と機能	<ul style="list-style-type: none"> ・歯根膜の線維および非線維成分の組織学的特徴を説明できる。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
湯口 眞紀	4) 歯根膜2 5) 歯槽骨 (教) pp. 240-246 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯根膜主線維群の走行，分類および機能を説明できる。 ・歯槽骨の構造，分類および機能を説明できる。
第10回5月23日 (水) 本淨 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑦下顎第一小臼歯 ⑧下顎第二小臼歯 (教) pp. 168-173 (参1) pp. 70-78, 120-121	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎第一，第二小臼歯の形態の特徴を理解し，鑑別に役立てる。
第11回5月24日 (木) 湯口 眞紀	2. 歯および歯周組織の構造と機能 6) 歯肉 7) 口腔粘膜 8) 歯の加齢変化 (教) pp. 246-251 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯肉の分類，構造および組織学的特徴を説明できる。 ・口腔粘膜の組織学的特徴と機能的分類を説明できる。 ・歯と歯周組織の加齢変化を説明できる。
第12回5月30日 (水) 本淨 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑨上顎第一大臼歯 ⑩上顎第二大臼歯 (教) pp. 173-175 (参1) pp. 78-92, 122-124 133-135	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎第一大臼歯の形態の特徴を学び，第二大臼歯との違いについて理解する。
第13回5月31日 (木) 湯口 眞紀	3. 歯と歯周組織の発生 1) 先行歯の発生 2) 代生歯および加生歯の発生 (教) pp. 208-213 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の発生の概要を説明できる。 ・歯胚の構成要素，発生段階および特徴を説明できる。 ・エナメル質，象牙質，セメント質，歯髄，歯根膜，歯槽骨の発生学的由来を説明できる。 ・先行歯胚と代生歯堤の位置関係の変化と特徴を説明できる。
第14回6月6日 (水) 本淨 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑨上顎第一大臼歯 ⑩上顎第二大臼歯 ⑪下顎第一大臼歯 ⑫下顎第二大臼歯 (教) pp. 173-180	<ul style="list-style-type: none"> ・上下顎大臼歯のそれぞれの特徴の違いを習得する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
	(参1) pp. 78-111, pp. 117-118, 117-118	
第15回6月7日 (木) 湯口 眞紀	3. 歯と歯周組織の発生 3) 歯の萌出 4) 歯の脱落と交換 (教) pp. 213-216 (参3)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の萌出過程と機序を説明できる。 ・歯の脱落, 交換時の歯および周囲組織の変化を説明できる。
第16回6月13日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 2) 永久歯 ⑬下顎第一大臼歯 ⑭下顎第二大臼歯 (教) pp. 175-180 (参1) pp. 92-111, 124-152, 135-136	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎第一大臼歯の形態の特徴を学び, 第二大臼歯との違いについて理解する。
第17回6月20日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 3) 乳歯 ①乳前歯, 乳犬歯 ②乳臼歯 (教) pp. 180-198 (参1) pp. 137-158	<ul style="list-style-type: none"> ・乳歯特有の形態を学び, 乳歯各歯の形態的特徴を理解する。
第18回6月27日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 4) 特徴ある歯の形態 (教) pp. 198-201 (参1) pp. 196-207	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの歯に好発する特徴的な形態について習得する。
第19回7月4日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 5) 歯列と咬合 (教) pp. 201-207 (参1) pp. 161-168	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な歯列弓, 歯牙の彎曲, 植立について習得する。そして歯列弓と頭蓋の関係, さらに咬合について理解する。
第20回7月11日 (水) 本浄 敏	1. 歯の形態 6) まとめ (教) pp. 148-207	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習項目についての知識を整理し修得度を確認する。
第21回10月12日 (金) 難波 祐一	4. 口腔と口腔諸器官 1) 口腔とは 2) 口唇と頬 3) 口腔前庭 4) 固有口腔 (教) pp. 10-14	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔は消化器の入り口であるとともに呼吸器系や発音器官の一部としても重要な機能を持つことを理解する。 ・口腔内面は歯冠を除いてすべて粘膜に被われることを理解する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第22回10月19日 (金) 難波 祐一	4. 口腔と口腔諸器官 5) 口峽 6) 舌 7) 唾液腺(口腔腺) 8) 咽頭 (教) pp. 14-18	<ul style="list-style-type: none"> ・舌背表面構造と知覚(味覚)の支配神経を学ぶ。 ・舌筋の名称と働きを学ぶ。 ・口腔に開口する唾液腺を学ぶ。 ・咽頭の区分および筋を学ぶ。
第23回10月26日 (金) 難波 祐一	5. 頭部, 口腔を構成する骨 1) 頭蓋諸骨 (教) pp. 18-28	<ul style="list-style-type: none"> ・脳を包む脳頭蓋, 顔面をつくる顔面頭蓋を学ぶ。 ・眼窩および鼻腔の構造を知り, そこを経過する神経, 脈管などを学ぶ ・副鼻腔について学ぶ。 ・頭蓋骨の上面・側面・下面および内面にみられる縫合・窩・突起・結節・管・孔・口・溝などについて学ぶ。
第24回11月2日 (金) 難波 祐一	5. 頭部, 口腔を構成する骨 2) 上顎骨 3) 口蓋骨 4) 下顎骨 (教) pp. 28-34	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔の土台となる骨を学ぶ。
第25回11月9日 (金) 難波 祐一	5. 頭部, 口腔を構成する骨 5) 顎関節 (教) pp. 42-45	<ul style="list-style-type: none"> ・顎関節の特徴と機能を学ぶ。
第26回11月16日 (金) 難波 祐一	6. 口腔, 顔面周囲の筋肉 1) 咀嚼筋 2) 表情筋 3) 舌骨上筋群 4) 舌骨下筋群 (教) pp. 34-42	<ul style="list-style-type: none"> ・下顎を動かす作用をする咀嚼筋を学ぶ。 ・口裂周囲の表情筋の働きを学ぶ。 ・口腔底をつくる舌骨上筋群を学ぶ。 ・舌骨を引き下げる舌骨下筋群を学ぶ。
第27回11月30日 (金) 難波 祐一	7. 口腔付近に分布する動静脈 (教) pp. 45-53 8. 頭頸部のリンパ系 (教) pp. 53-56	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔付近に分布する外頸動脈の枝を学ぶ。 ・舌動脈, 顔面動脈および顎動脈の分布先を詳細に学ぶ。 ・口腔付近に分布する静脈について学ぶ。 ・頭頸部のリンパ節や扁桃について理解する。

授業日・担当者	講義項目	学修到達目標
第28回12月7日 (金) 難波 祐一	9. 口腔付近に分布する神経 1) 脳神経 ①三叉神経 a. 眼神経 b. 上顎神経 c. 下顎神経 (教) pp. 56-61	<ul style="list-style-type: none"> ・神経系について理解する。 ・三叉神経の特徴と所属神経節を学ぶ。 ・三叉神経第1枝・第2枝・第3枝の分布を学ぶ。
第29回12月14日 (金) 難波 祐一	9. 口腔付近に分布する神経 1) 脳神経 ②顔面神経 a. 舌咽神経 b. 迷走神経 c. 舌下神経 (教) pp. 61-64 2) 脊髄神経 (教) pp. 64-65 3) 自律神経 (教) pp. 66-67	<ul style="list-style-type: none"> ・顔面神経を理解し、神経の経路および分布を学ぶ。 ・舌咽神経の分布先を理解する。 ・迷走神経の特徴を理解する。 ・舌下神経の分布先を学ぶ。頭頸部に分布する脊髄神経を理解する。 ・自律神経系の作用を理解する。
第30回12月21日 (金) 難波 祐一	10. まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んできた解剖学的知識を横断的に整理し、理解を深める。